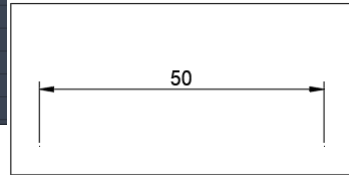


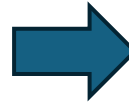
寸法オブジェクトの「異尺度対応」と「全体の寸法尺度」

例 1)

長さ寸法	
寸法スタイル	ISO-25
異尺度対応	いいえ
矢印サイズ	2.5
寸法補助線延長長さ	1.25
寸法補助線のオフセット	0.625
文字高さ	2.5
文字オフセット	0.625
計測値	50
全体の寸法尺度	1

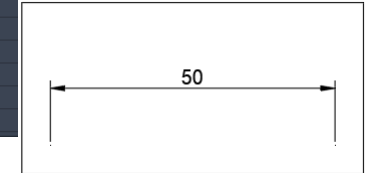


異尺度対応を「はい」に変更



異尺度対応の尺度が、[1:1] になり、全体の寸法尺度が [0] に変化する。
※ モデル空間の注釈尺度は [1:1]

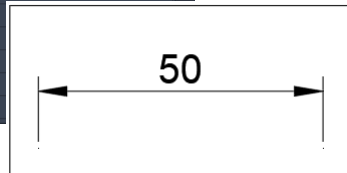
長さ寸法	
寸法スタイル	ISO-25
異尺度対応	はい
異尺度対応の尺度	1:1
矢印サイズ	2.5
寸法補助線延長長さ	1.25
寸法補助線のオフセット	0.625
文字高さ	2.5
文字オフセット	0.625
計測値	50
全体の寸法尺度	0



全体の寸法尺度を [1] に変更

寸法オブジェクトの各部品
の大きさ、プロパティ値はもと
に戻る。

長さ寸法	
寸法スタイル	ISO-25
異尺度対応	いいえ
矢印サイズ	2.5
寸法補助線延長長さ	1.25
寸法補助線のオフセット	0.625
文字高さ	2.5
文字オフセット	0.625
計測値	50
全体の寸法尺度	2

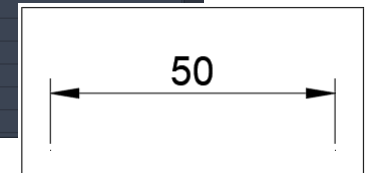


異尺度対応を「いいえ」に変更



寸法オブジェクトの各部品の大きさは変化しない。
矢印サイズをはじめとする各プロパティ値も変化しない。
全体の寸法尺度が [2] に変化する。

長さ寸法	
寸法スタイル	ISO-25
異尺度対応	はい
異尺度対応の尺度	1:2
矢印サイズ	2.5
寸法補助線延長長さ	1.25
寸法補助線のオフセット	0.625
文字高さ	2.5
文字オフセット	0.625
計測値	50
全体の寸法尺度	0



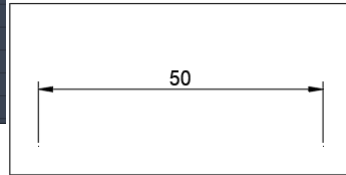
異尺度対応の尺度を [1:2] に変更
(モデル空間の注釈尺度 [1:2])

寸法オブジェクトの各部品は、2倍の
大きさになるが、矢印サイズをはじ
めとする各プロパティ値は変化しない。

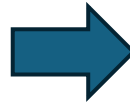
このサイクルでは、矢印の大きさをはじめとする各パラメータは変化することなく、異尺度対応の尺度、または、全体の寸法尺度のみにて、寸法オブジェクトの各部分の大きさがコントロールされる。

例2)

長さ寸法	
寸法スタイル	ISO-25
異尺度対応	いいえ
矢印サイズ	2.5
寸法補助線延長長さ	1.25
寸法補助線のオフセット	0.625
文字高さ	2.5
文字オフセット	0.625
計測値	50
全体の寸法尺度	1

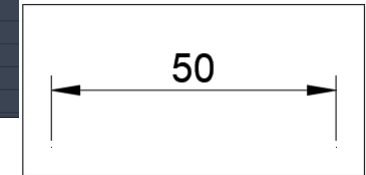


全体の寸法尺度を [2] に変更



寸法オブジェクトの各部品は、2倍の大きさになるが、矢印サイズをはじめとする各プロパティ値は変化しない。

長さ寸法	
寸法スタイル	ISO-25
異尺度対応	いいえ
矢印サイズ	2.5
寸法補助線延長長さ	1.25
寸法補助線のオフセット	0.625
文字高さ	2.5
文字オフセット	0.625
計測値	50
全体の寸法尺度	2

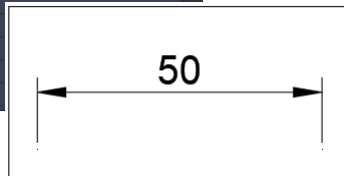


異尺度対応を「はい」に変更
(モデル空間の注釈尺度 [1:1])



全体の寸法尺度が [0] になると同時に、寸法オブジェクトの各部品の大きさを示すプロパティ値が、それぞれ2倍の値に変化する。

長さ寸法	
寸法スタイル	ISO-25
異尺度対応	いいえ
矢印サイズ	5
寸法補助線延長長さ	2.5
寸法補助線のオフセット	1.25
文字高さ	5
文字オフセット	1.25
計測値	50
全体の寸法尺度	1

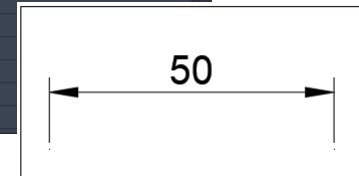


異尺度対応を「いいえ」に変更



寸法オブジェクトの各部品の大きさは変化しない。
矢印サイズをはじめとする各プロパティ値も変化しない。
全体の寸法尺度が [1] に変化する。

長さ寸法	
寸法スタイル	ISO-25
異尺度対応	はい
異尺度対応の尺度	1:1
矢印サイズ	5
寸法補助線延長長さ	2.5
寸法補助線のオフセット	1.25
文字高さ	5
文字オフセット	1.25
計測値	50
全体の寸法尺度	0



全体の寸法尺度に、[1] 以外の数値が設定されている寸法オブジェクトを異尺度対応にすると そのタイミングにて、寸法オブジェクトの各部品の大きさを示すプロパティ値がすべて再計算されて書き換わってしまう。このため、元の状態に戻すことは非常に困難になる。